

一般コース

開講月 令和6年5・8・11月 令和7年2月

福祉住環境サービス科

ハローワーク求人検索ワード

●製造、修理、保全、検査、印刷→CADオペレーター、製図、写真、機器 ●介護、福祉→施設介護員、訪問介護員、ホームヘルパー[その他の福祉専門職]



R3年度
就職率
87.5%



R4年度
就職率
96.9%

修了生の声



R4年10月修了生
(20代 男性)

福祉用具貸与事業所の工事部門で、大工として主に手すりの取り付けなどのバリアフリー改修作業を担当しています。お客様の声をヒアリングして形にする過程や、改修後に快適に暮らせるようになった利用者の方から感謝の言葉をかけていただいたときの達成感は大きいです。訓練で習得した建築の基礎知識、バリアフリーの考え方や基本知識が現在の業務に役立っています。その他にも、実務に不可欠なチームワークや安全作業の重要性など、多くのことを学べました。

福祉住環境整備に関するお仕事に興味がある方は、まずは受講してみることをおおすすめします。

どんな科？

高齢者・障がい者へより良い生活環境の改善提案ができる人材を育成することを目指しています。和室と洋室の施工の違いを体験したり、高齢者・障がい者の住環境に関する建築と介護福祉の幅広い知識を身につけることができます。

こんな人におすすめ！

女性に人気のコースです。建築分野と介護福祉分野両方から高齢者や障がい者に快適な住環境を学べます。

- 高齢者や障がい者にとって暮らしやすい住環境に興味がある人
- 福祉用具専門相談員の資格を取って就職活動に役立てたい人
- 3次元CADによるバース作成に興味がある人

定員

各15名

費用等

- テキスト・実習服等の費用
約24,000円

資格関係

- ◆ 訓練受講中に取得できる資格
 - 福祉用具専門相談員
 - 丸のこ取扱いによる安全教育
 - 足場の組立て等の業務に係る特別教育
- ◆ 任意で取得可能な資格（試験月）*
 - 福祉住環境コーディネーター2級、3級（7月、11月）
 - 建築CAD検定2級、3級（4月、10月）

*1回修業時間中、受講生のみなさんが取得した技術を活かして任務に貢献して取得できる資格の一例です。（但し、合格を保証するものではありません。詳説は各自実機にてお問い合わせください。）

5月
11月

住宅図面作成 (CAD)

2次元 CAD (JW_CAD) を使用した建築図面の書き方を習得します。

- 2次元 CAD の使い方
- 建築図面の作成

▲建築図面の作成

8月
2月

建築基本知識と 福祉住環境改善計画

建築に関する基本知識や高齢者、障がい者のための住環境改善計画方法を習得します。

- 建築構造
- 建築法規
- 建築計画
- 住宅改修の具体例と要点

6月
12月

大工工具の使用法と 内装工事

大工工具の使用方法や内装工事(床・壁・天井)に関する知識と技能を習得します。

- こぎり等の使い方
- 丸のこ、足場の取扱い
- 壁・床・天井の内装工事

▲内装工事

9月
3月

社会福祉と福祉用具

社会福祉制度や福祉用具サービス計画作成に必要な知識を習得します。

- 社会福祉制度
- 福祉用具の活用

▲高齢者体験

7月
1月

バリアフリーリフォーム施工と 建築3次元プレゼンテーション

バリアフリーリフォームに必要な施工や3Dマイホームデザイナーを使用したバース作成技術を習得します。

- 床材の変更
- 段差の解消
- 外観・内観バース作成

▲3次元CADによるバース作成

10月
4月

介護の基礎と 高齢社会の住環境

介護方法の基礎や高齢社会における住宅改修について必要な知識を習得します。

- 介護方法
(衣服着脱の介護等)
- 高齢者向けの住環境整備

もっと詳しく知りたい
方はこちらへ



主な就職先（職種）

- 福祉用具専門相談員
- 介護職（補助員含む）
- 工務店（営業・事務）
- 設計事務所（CADオペレーター、設計）
- 住宅メーカー（営業）
- 内装施工（クロス、左官）

担当講師からのひとこと

3人に1人は高齢者という時代。今後更に高齢化は進んでいく中、生活基盤である住宅は高齢者・障がい者にも使いやすい環境であることが必要です。今、高齢者や障がい者の住環境整備を行うために、建築分野と介護福祉分野の知識・技能がある人材が求められています。これから時代を支える人材になるために一緒にがんばっていきましょう！